

(3) 修了生・卒業生に対する研究助成選考委員会**① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

修了生・卒業生に対する研究助成選考委員会は、本学の創立30周年を記念し、優れた教育・研究の振興に貢献するため、本学大学院同窓会及び学校教育学部同窓会と連携して実施する修了生又は卒業生に対する研究助成の選考を行うことを目的として設置されている。

イ 組織の構成及び構成員等

修了生・卒業生に対する研究助成選考委員会は、学長が指名した副学長1人、本学大学院同窓会又は学校教育学部同窓会から選出された役員若干人及び学長が必要と認める者若干人により構成されている。

② 運営・活動の状況

平成27年度においては、委員会を2回開催した。審議状況等については、以下に示すとおりである。

- i) 平成28年度 修了生・卒業生に対する研究助成スケジュール
- ii) 平成28年度 修了生・卒業生に対する研究助成募集要項
- iii) 平成28年度 修了生・卒業生に対する研究助成の選考

③ 優れた点及び今後の検討課題等

本研究助成により、初等中等教育諸学校等の教育現場における修了生等の特色ある教育実践研究及び先進的取組を讃え、さらなる発展に向けて積極的に支援し、併せてその研究成果の発表の場を提供することができた。

平成27年度は、これまでの応募者状況を踏まえ、1件当たりの研究助成額を増額し、PRを行った結果、応募者が7人に増え、採択者は当初予定の3人であった。

今後も同窓会と連携して、より一層のPRを実施していく。